

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

この研究の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。

なお、この研究の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の試料（例：血液など）や診療情報（例：カルテの情報など）をこの研究に使ってほしくないとされた場合にも、下欄の問い合わせ担当者までその旨をご連絡下さい。

《試料・情報の利用目的及び利用方法》	●研究の名称 Villitis of Unknown Etiology (VUE) に関連する非妊娠時子宮内膜免疫環境に関する研究
	●研究の対象 2012年1月～2025年12月に浜松医科大学医学部附属病院周産母子センターにおいて分娩され、胎盤病理検査が行われ、胎盤組織が保存されている方のうち、妊娠前に子宮内膜組織が採取・保存されている方です。
	●研究の目的 本研究の目的は、非妊娠時に採取された子宮内膜組織の病理学的所見と、妊娠中に発症する villitis of unknown etiology(VUE)との関連を明らかにすることです。VUEは胎盤に炎症を認める病態であり、胎盤機能に影響を及ぼすことで、胎児の発育や状態に影響する可能性があると考えられています。しかし、現在は分娩後の胎盤病理検査によって初めて診断されるため、事前の予測や予防は困難とされています。本研究では、当院で蓄積された胎盤および子宮内膜組織の病理学的所見と臨床情報を用いて後方視的に解析し、妊娠前の子宮内環境がVUE発症との関連を検討することにより、将来的な予測・予防につながる基礎的な知見を得ることを目的としています。
	●研究の期間 研究機関の長による実施承認日から2031年3月31日まで
	●利用又は提供を開始する予定日 研究機関の長による実施承認日
●他の機関に提供する場合には、その方法 この研究では外部へ試料・情報を提供しません。	

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

<p>《利用し、又は提供する試料・情報の項目》</p>	<p>●研究に使用する試料・情報 情報：分娩時の年齢、経産回数、分娩時週数、分娩様式、妊娠前のBMI（Body Mass Index）、出生時体重、新生児合併症等 試料：胎盤組織、子宮内膜組織（ホルマリン固パラフィン包埋標本）</p>
<p>《利用する者の範囲》</p>	<p>●機関名および責任者名 浜松医科大学 産婦人科学講座 小谷友美</p>
<p>《外国にある者に対する試料・情報の提供》</p>	<p>この研究では外国にある者へ試料・情報を提供しないため、該当しません。</p>
<p>《試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称》</p>	<p>国立大学法人浜松医科大学</p>
<p>《試料・情報の利用又は他の研究機関への提供の停止（受付方法含む）》</p>	<p>あなたの試料または情報を研究に使用することや、他の研究機関に提供することを望まない場合には、問い合わせ先まで連絡をいただければ、いつでも使用や提供を停止することができます。連絡方法は、以下《問い合わせ先》をご確認ください。</p>
<p>《資料の入手または閲覧》</p>	<p>この臨床研究の計画や方法については、あなたのご希望に応じて資料の要求または閲覧ができます。あなたのご自分の研究結果を知りたいと希望される場合は、研究担当者にその旨をお伝えいただければ、他の研究対象者に不利益が及ばない範囲内で、あなた自身にあなたの結果をお伝えします。希望された資料が他の研究対象者の個人情報の場合には、資料の提供または閲覧はできません。</p>

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

「情報の開示」	あなたご自身が研究の概要や結果などの情報の開示を希望される場合は、他の参加者に不利益が及ばない範囲内で、原則的に結果を開示いたします。しかし、情報の開示を希望されない場合は、開示いたしません。 また、本研究の参加者以外の方が情報の開示を希望する場合は、原則的に結果を開示いたしません。
「問い合わせ先」	〒431-3192 浜松市中央区半田山一丁目 20 番 1 号 浜松医科大学 部署名： 産婦人科学講座 担当者： 岩崎 一憲 TEL： 053-435-2111 E-mail： k.iwazaki@hama-med.ac.jp